

平成28年度第1回青森市いじめ防止対策審議会 会議概要

日 時 平成28年6月29日（水曜日） 午前9時30分～11時00分

場 所 青森市教育研修センター2階 第1研修室

出席委員 榎引素夫委員、山本鉄也委員、蝦名享子委員、齋藤史彦委員 《計4名》

欠席委員 荒谷雅子委員 《計1名》

事務局 教育次長 工藤裕司、浪岡教育事務所長 平田公成、
総務課長 佐々木淳、社会教育課長 高野光広、学務課長 高橋光夫、
指導課長 石岡篤実、学務課指導主事 鳴海良子、指導課指導主事 大友啓文、
指導課指導主事 長尾信

会議次第

1 開会

会長あいさつ

榎引会長から、あいさつがあった。

2 議事

(1) 3学期以降のいじめの状況について

指導課長から、説明があった。

意見、質疑応答

主な意見、質疑応答は以下のとおり

○認知件数が増減よりも、内容に目を向けていかなければならないということを、改めて確認したい。

(2) 青森市いじめ問題対策連絡協議会について

指導課長から、説明があった。

意見、質疑応答

主な意見、質疑応答は以下のとおり

○いじめ問題対策連絡協議会については、行政の連携が取れているのが分かる一方で、将来的に、公的機関以外の団体や個人とも積極的に連携する可能性がある。

○いじめの防止については、地域の子育て全体の中で見ていく必要がある。子育て関連の事業を充実させていく必要があるのではないか。

○子育て支援はとても大事な視点だと思っている。民間の団体や個人との連携は大事なことだと思う。

○構成員の「教育委員会が適当と認める関係機関等」として、どのような方が参加されているのか。

・(事務局) 青森中央短期大学の教授が参加している。

○いじめ問題連絡協議会といじめ防止対策審議会の関係性について、様々な議論、情報交換をしながら共通認識をつくっていきたい。

(3) その他

指導課長から、次回会議日程等について説明があった。

意見、質疑応答

主な意見、質疑応答は以下のとおり

○いじめは必ず複数の要因が絡まり合っている。いろいろな事例から、知見を豊かにしていかなければならない。

3 閉会